

平成 26 年度 第 39 回東北地区大学サッカーリーグ開催要項
【兼 第 63 回全日本大学サッカー選手権大会東北地区予選】

1. 名 称 平成 26 年度 第 39 回東北地区大学サッカーリーグ
兼 第 63 回全日本大学サッカー選手権大会東北地区予選
2. 主 催 東北サッカー協会 東北地区大学サッカー連盟
3. 主 管 東北各県サッカー協会 東北地区大学サッカー連盟
4. 協 賛 ミカサボール
5. 試合会場 東北各県
6. 期 間 2014 年 9 月～11 月
7. リーグ編成
 - (1) 1部リーグは 10 校よりなり、他のチームは2部リーグに所属することとする。
 - (2) 2部リーグはAブロック(主に北部地区)、Bブロック(主に南部地区)2つのブロックに分けてリーグ戦を行う。但し、交通の事情等で当該ブロックではない方に参加したい場合は、連盟総会の承認によって参加ブロックを変更できる。
 - (3) 試合は原則として同一リーグ内1回戦総当たり方式で行う。
 - (4) 1部と2部の入替は、その年度のリーグ終了後、1部 9 位、10 位チームは2部へ自動降格することとし、2部リーグA・B各ブロック1位チームは1部へ自動昇格する。
8. 試合方法
 - (1) 試合時間は90分とし、延長は行わない。
 - (2) 選手交代は、当該試合に登録された交代選手7名の中から3名まで認められる。
 - (3) 試合開始時は、1チーム11人で開始されなければならない。怪我、退場等による人数減については、日本協会規定に準じる。
9. 試 合
 - (1) 試合時間は90分とし、延長は行わない。
 - (2) 選手交代は、当該試合に登録された交代選手7名の中から3名まで認められる。
 - (3) 試合開始時は、1チーム11人で開始されなければならない。怪我、退場等による人数減については、日本協会規定に準じる。
 - (4) 試合中、審判員より退場を命じられた選手は、当該試合と次の1試合に出場することができない。それ以降の処置については規律・フェアプレー委員会で決定する。
 - (5) 本大会中警告の累積による出場停止を繰り返した場合には、2回目以降については、2試合の出場停止処分とする。
 - (6) リーグ戦中2回の警告を受けた選手は次の1試合に出場することができない。
10. 順位決定

試合の勝者は3点、引き分けは1点、敗者は0点の勝ち点が与えられ、勝ち点の多い順に順位を決定する。

 - (1) 全試合のゴール・ディファレンス(総得点から総失点をマイナスしたもの)。
 - (2) 総得点の多いチーム。
 - (3) 当該チームの対戦成績で勝ちチームを上位とする。(1勝1敗の場合は当該チームの試合の(1)(2)(3)の順序により決定する)
 - (4) 上記の方式によっても順位が同一で、順位を決定する必要がある場合は順位決定戦を行う。
順位決定戦は1回戦とし、なお決しない時は延長30分を1回まで行う。それでも決しない時P・K

方式で決定する。

- (5) 東北学院工学部・山形大学医学部・東北大学医学部は、全日本大学サッカー連盟規約により全国大会への出場権を保有しない。全国大会への出場権を得る順位となった場合は、他チームの順位を繰り上げる。

11. 表彰

1部リーグ優勝チームには、トロフィーと賞状を授与し、第62回全日本大学サッカー選手権大会への出場権を与える(1チームのみ)、準優勝チームは北海道2位代表とプレーオフ行き、勝利した際には第62回全日本大学サッカー選手権大会への出場権が与えられる

2部リーグ(A・B各ブロック)優勝チームには、賞状を授与する。

また、1部リーグ、2部リーグの得点王、アシスト王にはヘダルを授与する。

その他特に必要とする場合は、連盟総会で決定する。